

# 第78期 報 告 書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで



株式会社朝日工業社

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第78期報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済を顧みますと、夏場にかけて一時的な景気の停滞も見られましたが、好調な企業収益を背景とした設備投資の拡大や、個人消費を主とした民間需要に支えられ、景気は緩やかな回復基調が持続しました。

当社グループの関連事業の環境は、設備工事業につきましては、民間部門の建設投資は前期に引き続き堅調に推移したものの、公共投資の縮小により全体として市場規模の縮小が続く中で、価格下落圧力は強く、厳しい競争環境が続いております。一方、精密環境制御機器の製造販売事業につきましては、半導体や液晶メーカーの積極的な設備投資を背景に、受注高、売上高が大幅に伸長する好環境に恵まれました。

こうした経営環境の下で、当社グループは前年度に策定した第12次中期経営計画の基本方針に則り、変革への迅速な対応と強靱な企業体質の実現に向けて、グループをあげた取組みを進めております。

当連結会計年度は以下のとおり対応を進めました。

### ①経営体制の刷新

経営効率の向上と意思決定の迅速化、意思決定・監督機能と業務執行機能の分担を明確にするために取締役会を改革することとし、昨年6月29日付けで社外取締役2名を招聘し、取締役を従来の23名から12名の体制に改めるとともに、新たに執行役員制度を導入いたしました。

### ②機器事業部新工場の建設

昨年9月に着工いたしました機器事業部の基盤整備に係る新工場の建設につきましては、ほぼ予定どおり完成の運びとなり、本年4月12日に竣工式を行い、5月1日付けで機器事業部を移転いたしました。機器製造販売事業分野での新たな飛躍に向け、開発・生産体制の充実を図ってまいります。

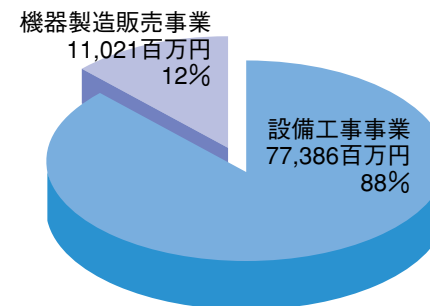
### ③期間損益の適正化および財務体質改善に向けた取り組み

- ・従来、役員退職慰労金につきましては、利益処分方式により積み立てをし、支出時に費用として処理をまいりましたが、期間損益の適正化および財務体質の健全化を図るため、当年度より利益処分による積立方式を改め、引当金方式へ移行することにいたしました。
- ・当社保有の不動産の評価等を洗い直し、不要不急の一部遊休資産について売却を進め、資金ポジションを高め財務体質の健全化を図ることにいたしました。この見直しの一環として、昨年12月に当社大阪支社保有の土地・建物（大阪府摂津市鳥飼本町）を2億8千5百万円で売却いたしました。

次に当連結会計年度の経営成績についてご説明いたしますと、まず、連結受注高につきましては819億3千4百万円（前年比3.2%増加）となりました。事業別の内訳は、設備工事受注が711億4百万円（前年比1.1%増加）、機器製品受注が108億3千万円（前年比18.9%増加）です。連結売上高につきましては、当年度に受注した工事期間の短い中・小型工事の完成工事高が積み上がり、製品売上高につきましても順調な伸びを示し、全体では884億7百万円（前年比12.8%増加）となりました。事業別の内訳は、完成工事高が773億8千6百万円

（前年比10.8%増加）、製品売上高が110億2千1百万円（前年比29.5%増加）です。

### 事業種目別の連結売上高



利益の面では、売上高の増加と利益率の改善により、売上総利益は74億8千2百万円で、前年度を約15億円上回りました。販売費及び一般管理費は主として人件費の増加により前年比3億4千6百万円の増加となりましたが、売上総利益の増加が寄与し、連結営業利益は20億3千4百万円（前年比128.9%増加）となりました。事業別の内訳は、設備工事業が9億9千3百万円で前年度の赤字から黒字に転化し、機器製造販売事業が10億4千万円（前年比9.6%減少）となりました。営業外収支は3千9百万円のプラスで、前年比6千3百万円の減少となりましたが、営業利益の増加により、連結経常利益は20億7千3百万円（前年比109.2%増加）となりました。

連結最終損益につきましては、固定資産処分益2億2千5百万円、投資有価証券売却益1億2千5百万円、その他を合わせて3億6千6百万円の特別利益を計上しまし

たが、役員退職金1億4千7百万円、過年度役員退職慰労引当金繰入2億2千9百万円、その他を合わせて4億2百万円の特別損失が発生し、差引3千5百万円の損失超過となりました。以上の結果、税金等を控除して連結当期純利益は9億2千9百万円（前年比65.3%増加）となりました。

今次中期経営計画の第2年度の平成19年3月期は、最終年度目標（連結売上高810億円、連結経常利益18億5千万円）を上回る経営成績をあげることができました。最終年度を迎える平成20年3月期は、当社グループの主たる事業の設備工事業の環境は、当年度より更に厳しい環境が予想されますが、引き続き、第12次中期経営計画を着実に実行し、全力をあげて最終年度目標の達成に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも特段のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

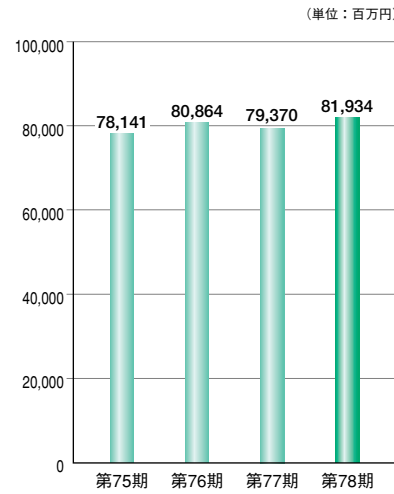
平成19年6月



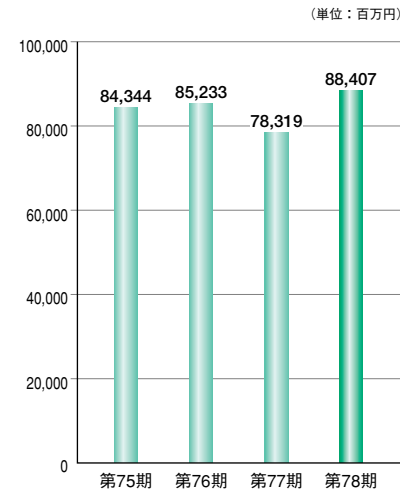
代表取締役社長  
高須 康有

## 財産および損益の状況の推移

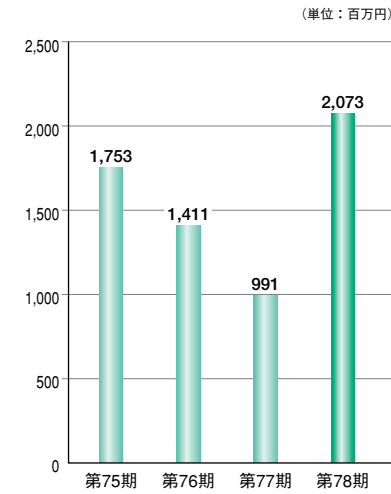
### 受注高



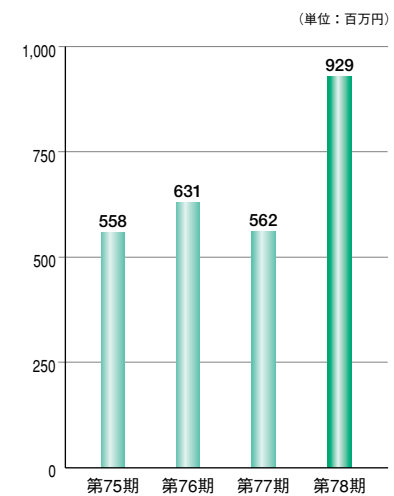
### 売上高



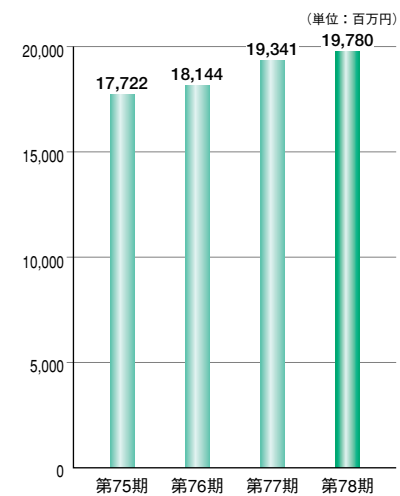
### 経常利益



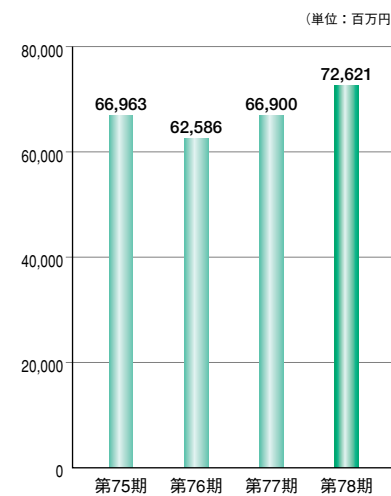
### 当期純利益



### 純資産



### 総資産



## ●機器事業部 新工場完成のお知らせ

当社は、千葉県船橋市に平成18年9月より機器事業部新工場の建設を進めてまいりましたが、このたび完成し本年5月より本格稼働いたしましたのでお知らせいたします。

新工場では、これまで千葉県船橋市と八千代市の既存工場に分散していた生産拠点を集約し生産性向上を図るとともに、生産能力を増強することが可能となりました。当社は、機器製造販売事業分野での新たな飛躍に向け、新工場での開発・生産体制の充実を図ってまいります。



### 〈新工場の概要〉

- 所在地：千葉県船橋市豊富町616-8 (船橋ハイテクパーク)  
最寄り駅：北総鉄道北総線 小室駅、白井駅
- 主な生産品目：半導体や液晶パネル向け製造装置用の精密環境制御機器
- 総投資額：約30億円
- 従業員数：約190名
- 構造・規模等  
新工場は、工場棟と事務棟の2棟並びに付属施設からなり、敷地南面は将来の拡張用地としております。  
敷地面積：26,784㎡  
工場棟：鉄骨造地上1階 延床面積：7,320㎡  
事務棟：鉄骨造地上3階 延床面積：2,377㎡
- 設備等  
工場棟は製品の大型化に対応し、製造用大型クリーンルームと試験室を有し、また製品開発等のための小型試験室を設け、前後に機材倉庫、製品倉庫を配したレイアウトとしております。  
工場棟内の空気清浄度は、製造スペースでクラス10,000が可能、試験室ではクラス100が可能です。また、試験室は温湿度環境を自由に設定出来る設備を有しております。

# 財務諸表(連結)

## 連結貸借対照表

		単位：百万円			
科目	当 期 (平成19年 3月31日現在)	前 期 (平成18年 3月31日現在)	科目	当 期 (平成19年 3月31日現在)	前 期 (平成18年 3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	56,638	52,138	流動負債	47,231	44,561
現金預金	10,410	7,327	支払手形・工事未払金等	34,341	29,969
受取手形・完成工事未収入金等	33,689	31,696	短期借入金	4,104	3,800
未成工事支出金等	10,215	9,958	未払法人税等	1,110	471
繰延税金資産	851	612	未成工事受入金	5,123	8,690
その他流動資産	1,496	2,816	工事損失引当金	17	97
貸倒引当金	△24	△272	完成工事補償引当金	22	20
固定資産	15,982	14,761	役員賞与引当金	37	—
有形固定資産	4,226	2,528	その他流動負債	2,473	1,512
建物・構築物	1,517	1,507	固定負債	5,609	2,997
機械・運搬具・工具器具・備品	211	163	長期借入金	2,496	—
土地	2,047	857	退職給付引当金	2,446	2,405
建設仮勘定	451	—	役員退職慰労引当金	280	—
無形固定資産	356	269	繰延税金負債	386	579
投資その他の資産	11,399	11,963	その他固定負債	—	11
投資有価証券	10,073	10,521	負債合計	52,840	47,558
その他投資	1,731	1,564	(純資産の部)		
貸倒引当金	△404	△122	株主資本	17,159	—
資産合計	72,621	66,900	資本金	3,857	—
			資本剰余金	3,721	—
			利益剰余金	9,952	—
			自己株式	△371	—
			評価・換算差額等	2,620	—
			その他有価証券評価差額金	2,617	—
			為替換算調整勘定	3	—
			純資産合計	19,780	—
			負債純資産合計	72,621	—
			(資本の部)		
			資本金	—	3,857
			資本剰余金	—	3,721
			利益剰余金	—	9,356
			株式等評価差額金	—	2,774
			為替換算調整勘定	—	1
			自己株式	—	△369
			資本合計	—	19,341
			負債資本合計	—	66,900

## 連結損益計算書

		単位：百万円	
科目	当 期 (平成18年 4月 1日から 平成19年 3月31日まで)	前 期 (平成17年 4月 1日から 平成18年 3月31日まで)	
売上高	88,407	78,319	
完成工事高	77,386	69,812	
製品売上高	11,021	8,507	
売上原価	80,925	72,328	
完成工事原価	71,668	65,479	
製品売上原価	9,256	6,848	
売上総利益	7,482	5,990	
完成工事総利益	5,717	4,332	
製品売上総利益	1,764	1,658	
販売費及び一般管理費	5,448	5,101	
営業利益	2,034	888	
営業外収益	222	186	
受取利息配当金	148	119	
不動産賃貸料	28	33	
その他営業外収益	44	32	
営業外費用	182	83	
支払利息	83	59	
貸倒引当金繰入額	52	—	
その他営業外費用	46	24	
経常利益	2,073	991	
特別利益	366	629	
固定資産処分益	225	253	
投資有価証券売却益	125	375	
貸倒引当金戻入額	16	—	
特別損失	402	266	
固定資産処分損	19	76	
ゴルフ会員権等評価損	5	—	
役員退職給与金	147	—	
過年度役員退職慰労引当金繰入額	229	—	
過年度完成工事損失	—	189	
税金等調整前当期純利益	2,038	1,354	
法人税、住民税及び事業税	1,431	737	
法人税等調整額	△322	55	
当期純利益	929	562	

## 連結株主資本等変動計算書

		株主資本				
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	3,857	3,721	9,356	△369	16,565	
当期中の変動額						
剰余金の配当			△329		△329	
役員賞与の支給			△4		△4	
当期純利益			929		929	
自己株式の取得				△2	△2	
自己株式の処分		0		0	0	
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)						
当期中の変動額合計	—	0	595	△1	593	
平成19年3月31日残高	3,857	3,721	9,952	△371	17,159	

		評価・換算差額等			純資産合計
		その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	2,774	1	2,775	19,341	
当期中の変動額					
剰余金の配当				△329	
役員賞与の支給				△4	
当期純利益				929	
自己株式の取得				△2	
自己株式の処分				0	
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)	△157	2	△154	△154	
当期中の変動額合計	△157	2	△154	439	
平成19年3月31日残高	2,617	3	2,620	19,780	

## 連結キャッシュ・フロー計算書

		単位：百万円	
科目	当 期 (平成18年 4月 1日から 平成19年 3月31日まで)	前 期 (平成17年 4月 1日から 平成18年 3月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,883	1,485	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,270	191	
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,468	△280	
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△1	
現金及び現金同等物の増加額	3,083	1,395	
現金及び現金同等物の期首残高	7,327	5,932	
現金及び現金同等物の期末残高	10,410	7,327	

# 財務諸表(単体)

## 貸借対照表

科目	単位：百万円		科目	単位：百万円	
	当期 (平成19年3月31日現在)	前期 (平成18年3月31日現在)		当期 (平成19年3月31日現在)	前期 (平成18年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
流動資産	55,727	51,050	流動負債	46,789	43,872
現金預金	9,980	7,010	支払手形	6,217	5,181
受取手形	4,029	3,032	工事未払金	24,392	22,004
完成工事未収入金	25,128	24,013	買掛金	3,510	2,459
売掛金	4,304	4,101	短期借入金	4,104	3,800
製品	43	157	未払金	296	29
未成工事支出金	8,936	8,704	未払費用	709	336
仕掛品	813	629	未払法人税等	1,074	404
材料貯蔵品	138	132	未成工事受入金	5,022	8,429
短期貸付金	15	324	預り金	1,382	638
前払費用	95	84	工事損失引当金	17	97
未収入金	71	259	完成工事補償引当金	22	20
立替金	1,256	2,112	役員賞与引当金	35	—
繰延税金資産	871	582	営業外支払手形	4	470
その他流動資産	68	176	固定負債	5,606	2,993
貸倒引当金	△23	△271	長期借入金	2,496	—
固定資産	16,060	14,840	退職給付引当金	2,446	2,405
有形固定資産	4,226	2,528	役員退職慰労引当金	280	—
建物・構築物	1,517	1,507	繰延税金負債	382	576
機械・運搬具	97	70	その他固定負債	—	11
工具器具・備品	113	93	負債合計	52,395	46,866
土地	2,047	857	(純資産の部)		
建設仮勘定	451	—	株主資本	16,774	—
無形固定資産	356	268	資本金	3,857	—
投資その他の資産	11,477	12,043	資本剰余金	3,721	—
投資有価証券	10,073	10,521	利益剰余金	9,567	—
関係会社株式	83	83	自己株式	△371	—
長期貸付金	14	14	評価・換算差額等	2,617	—
破産債権、更生債権等	370	88	その他有価証券評価差額金	2,617	—
長期前払費用	63	82	純資産合計	19,392	—
長期保証金	662	752	負債純資産合計	71,787	—
役員従業員保険料	607	614	(資本の部)		
その他投資	7	8	資本金	—	3,857
貸倒引当金	△404	△122	資本剰余金	—	3,721
資産合計	71,787	65,891	利益剰余金	—	9,041
			株式等評価差額金	—	2,774
			自己株式	—	△369
			資本合計	—	19,024
			負債資本合計	—	65,891

## 損益計算書

科目	単位：百万円	
	当期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	前期 (平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで)
売上高	86,549	75,663
完成工事高	75,527	67,153
製品売上高	11,021	8,509
売上原価	79,415	70,005
完成工事原価	70,133	63,153
製品売上原価	9,282	6,851
売上総利益	7,133	5,658
完成工事総利益	5,393	3,999
製品売上総利益	1,739	1,658
販売費及び一般管理費	5,282	4,954
営業利益	1,851	703
営業外収益	236	182
受取利息配当金	173	118
不動産賃貸料	32	37
その他営業外収益	31	26
営業外費用	179	82
支払利息	83	58
貸倒引当金繰入額	52	—
その他営業外費用	43	24
経常利益	1,907	804
特別利益	366	629
固定資産処分益	225	253
投資有価証券売却益	125	375
貸倒引当金戻入額	16	—
特別損失	401	265
固定資産処分損	19	76
ゴルフ会員権等評価損	5	—
役員退職給与金	147	—
過年度役員退職慰労引当金繰入額	229	—
過年度完成工事損失	—	189
税引前当期純利益	1,873	1,167
法人税、住民税及び事業税	1,390	666
法人税等調整額	△373	66
当期純利益	856	435
前期繰越利益	—	1,145
当期末処分利益	—	1,580

## 株主資本等変動計算書

	単位：百万円				
	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	3,857	3,721	9,041	△369	16,250
当期中の変動額					
剰余金の配当			△329		△329
当期純利益			856		856
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)					
当期中の変動額合計	—	0	526	△1	524
平成19年3月31日残高	3,857	3,721	9,567	△371	16,774

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	2,774	2,774	19,024
当期中の変動額			
剰余金の配当			△329
当期純利益			856
自己株式の取得			△2
自己株式の処分			0
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)	△157	△157	△157
当期中の変動額合計	△157	△157	367
平成19年3月31日残高	2,617	2,617	19,392



## 株主メモ

事業年度	4月1日～3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 その他必要がある場合は予め公告いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先)	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 株式関係のお手続用紙のご請求は、上記株主名簿管理人の電話 およびホームページでも承っております。 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル) ホームページアドレス <a href="http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/">http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/</a>
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
単 元 株 式 数	1,000株
上 場 証 券 取 引 所	東京・大阪証券取引所 (第一部)
証 券 コ ー ド	1975
公 告 方 法	日本経済新聞に掲載
当社ホームページアドレス	<a href="http://www.asahikogyosha.co.jp">http://www.asahikogyosha.co.jp</a>



古紙・パルプ配合率100%再生紙を使用しています



地球環境に配慮した大豆油  
インキを使用しています